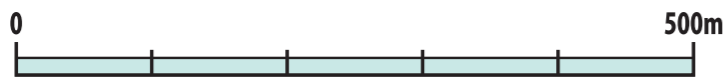


静岡いきものの市散策マップ

日本平コース



日本平ホテル

清水方面

日本平パークウェイ

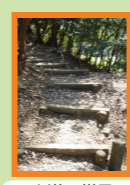
静岡方面



茶畑



GPS情報: N 34 58 52.8 E 138 27 23.4



山道の様子

日本平ゴルフ場

イヌマキ



丈夫で、日陰にも育ち、大気汚染や風にも強いので、ミカン栽培などの風避けに植えられます。

GPS情報: N 34 58 50.8 E 138 27 18.9

野鳥

日本平周辺では里山と山地の野鳥が見られたり、暖かい時期にはさえずりを聞くことができます。

1年中見られる留鳥は、ホオジロやヤマガラ、コゲラ、ヒヨドリなど。春から夏にかけて見られる夏鳥では、県の鳥に指定されているサンコウチョウやオオルリ、キビタキなどが、秋から冬にかけて見られる冬鳥では、シロハラ、シメ、ルリビタキなどが見られます。

留鳥 年間を通して同じ場所に生息、季節による移動をしない鳥



ムクドリ

メジロ

ヤマガラ

夏鳥 繁殖のために日本より南の国から渡ってきて夏を日本で過ごし、繁殖が終わると再び越冬のために南の国に渡っていく鳥



サンコウチョウ

キビタキ

オオルリ

冬鳥 越冬のために日本より北の国から渡ってきて冬を日本で過ごし、冬が終わると再び繁殖のために北の国へ渡っていく鳥



シロハラ

シメ

ルリビタキ

里山の復元

手入れが行き届かなくなり荒廃・竹林化してしまった田畑や森林から、昔の里山に戻したいと、多くのボランティア団体が里山整備の活動をしており、自然の体験学習も行われています。



驚異的な成長力により里山を侵食する竹林

整備されている雑木林

茶畑

草薙方面

アカマツ



三保の松原のような海岸で見られるのは幹の黒いクロマツで、アカマツは山地で見られます。幹は赤茶色をしています。

GPS情報: N 34 58 51.1 E 138 27 11.5

イヌマキ

アカマツ

ツブラジイ



シイの仲間関東より西の暖かい地方を代表する木です。コジイとも呼ばれます。ツブラジイのドングリは丸くて小さく、食用になります。

GPS情報: N 34 58 48.4 E 138 27 07.8

遊木の森へ

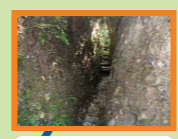
遊木の森



アサヒナカワトンボ 4~9月



セグロセキレイ 年中



壁が迫る狭い道

平澤寺

平澤寺 平澤観音

平澤寺は由緒ある古いお寺です。平澤寺の山門をくぐると、観音堂へ続く長い階段があります。そこから日本平山頂へ向います。

GPS情報: N 34 58 47.4 E 138 27 04.7



平澤寺山門



里山の風景

吉田川周辺には、里山の風景が広がっています。春の田植え、秋の稲の実り、稲刈りなど四季の移り変わりが見られます。しかし、近年は周辺に竹林が増えて、生態系が少しずつ変わってきています。



田植えされた田んぼの風景

稲の穂が実った田んぼ

畦(あぜ)に咲くヒガンバナ

稲刈りされた田んぼ

畦(あぜ)に咲くヒガンバナ

県立美術館前駅



松ヶ下橋

スタート

エアライフ静岡射場

静岡学園高等学校運動場



ゲンジボタル 6月上旬

水辺の生き物

日本平山頂付近から巴川に流れる吉田川とその支流では、多くの水生生物が見られます。アマゴやアブラハヤ、ホトケドジョウなどの淡水魚、サワガニやモクズガニといったカニの仲間もすんでいます。モクズガニは回遊するカニで、川と海を行き来しています。

6月上旬には夜にゲンジボタルも観察できます。ゲンジボタルの幼虫は、きれいな川などにすみ、巻貝のカワニナを餌にしています。夜の観察には大人と一緒に行きましょう。



吉田川の風景



サワガニ



カニの仲間



アマゴ



ホトケドジョウ

淡水にすむ魚

チョウの吸水

5月から真夏にかけて、観察路のまわりのわき水が浅くたまっていて、アゲハチョウの仲間の吸水場になっています。気温の高い日中に、カラスアゲハ、モンキアゲハ、アオスジアゲハ、ナガサキアゲハなどが地面に降り、吸水している姿を観察できます。吸水をするのはオスで、活発に飛びまわるために必要なミネラルを補給しています。

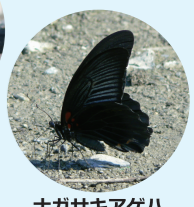
この内、ナガサキアゲハは、2000年頃から静岡県でも見られるようになったチョウです。



カラスアゲハとモンキアゲハ



アオスジアゲハ



ナガサキアゲハ